

**社会福祉法人青梅市社会福祉事業団**  
**平成28年度 事業報告**

青梅市から指定管理者として運営管理の委託を受け、青梅市自立センターおよびしろまえ児童学園において、福祉サービスを必要とする障害者等に対し、環境や年齢および障害の状況に応じた支援サービスを提供するとともに、地域保健福祉センターにおいては、高齢者福祉施設としての目的を踏まえ、利用者サービスに配慮した適切な運営・管理を図るなど、高齢者福祉の向上と増進に努めた。

一方、法人の独自事業である特定・障害児相談支援事業所「じりつ」については、相談支援専門員を増員するなど、計画相談支援体制の充実とサービスの向上を図った。

そのほか、平成29年4月の社会福祉法等の一部改正に対応するため、当事業団の定款を改定し、評議員選任・解任委員会の設置や関係規定の改正などの必要な整備を行った。

## I 事業団事務局

- 1 名称 社会福祉法人青梅市社会福祉事業団
- 2 設立 平成5年3月29日東京都知事認可
- 3 住所 東京都青梅市今井5丁目2, 434番地の2
- 4 電話 0428-32-1631 (事務局、指導課および自立センター)  
FAX 0428-32-6289 ( // )
- 5 運営

青梅市から受託した青梅市自立センターおよび青梅市しろまえ児童学園の各事業所ならびに特定・障害児相談支援事業所「じりつ」の経営を円滑に実施するため、事業所間相互の有機的連携と、これらの事業所に対し中核的な機能を果たすように努めた。併せて、青梅市地域保健福祉センターの運営管理も行った。

### 6 役員、評議員、評議員選任・解任委員、第三者委員および職員

#### (1) 役員

理事6名 監事2名 (別表第1-1のとおり)

任期2年 (平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)

#### (2) 評議員

13名 (別表第1-1のとおり)

任期2年 (平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)

#### (3) 評議員選任・解任委員

3名 (別表第1-2のとおり)

任期4年 (平成29年2月24日から平成32年度の定時評議員会の終結の時まで)

#### (4) 第三者委員

2名 (別表第1-3のとおり)

任期2年 (平成27年4月1日から平成29年3月31日まで)

#### (5) 職員 4名

事務局長 1名 (常務理事兼務)

係 長 1名  
主 事 2名  
臨時事務員 1名

## 7 理事会

理事会は、業務決定機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	5月27日	1 評議員の選任 (出席者 理事5名 監事2名)
2	5月27日	1 平成27年度事業報告および決算報告 (出席者 理事6名 監事2名)
3	11月22日	1 定款の廃止および制定 (出席者 理事6名 監事1名)
4	2月24日	1 評議員の選任 (出席者 理事6名 監事2名)
5	2月24日	1 指導検査の結果について(報告事項) 2 定款変更認可(報告事項) 3 定款の変更 4 専決処分承認 5 平成28年度資金収支補正予算 6 評議員選任・解任委員会運営細則の制定 7 役員および評議員等の費用弁償に関する規程の一部を改正する規程 8 評議員選任・解任委員の選任 9 評議員候補者の選任 (出席者 理事6名 監事2名)
6	3月29日	1 評議員の選任(報告事項) 2 定款施行細則の廃止および制定 3 就業規則の一部を改正する規則 4 経理規程の一部を改正する規程 5 組織および事務分掌規程の一部を改正する規程 6 職員給与規程の一部を改正する規程 7 特定相談支援事業および障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 8 理事長の選任 9 常務理事の指名 10 第三者委員の選任 11 平成29年度事業計画および資金収支当初予算 (出席者 理事6名 監事2名)

## 8 評議員会

評議員会は、重要な業務決定事項の諮問機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	5月27日	1 評議員の選任(報告事項)

		2 理事の選任 3 平成27年度事業報告および決算報告 (出席者 評議員12名 監事2名)
2	11月22日	1 定款の廃止および制定 (出席者 評議員12名 監事1名)
3	2月24日	1 評議員の選任(報告事項) 2 指導検査の結果について(報告事項) 3 定款変更認可(報告事項) 4 定款の変更 5 専決処分の同意 6 平成28年度資金収支補正予算 7 評議員選任・解任委員会運営細則の制定 8 役員および評議員等の費用弁償に関する規程の一部を改正する規程 (出席者 評議員13名 監事2名)
4	3月29日	1 評議員の選任(報告事項) 2 定款施行細則の廃止および制定 3 就業規則の一部を改正する規則 4 経理規程の一部を改正する規程 5 組織および事務分掌規程の一部を改正する規程 6 職員給与規程の一部を改正する規程 7 特定相談支援事業および障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 8 理事の選任 9 監事の選任 10 平成29年度事業計画および資金収支当初予算 (出席者 評議員13名 監事2名)

## 9 連絡・調整

各事業所および青梅市との連携を緊密にし、事業計画、予算・経理・決算、事業報告、人事その他運営一般に関する事項等、理事会の方針の周知徹底を図った。

## 10 監査会

第回	期 日	概 要
1	5月18日	平成27年度に関して、理事の業務執行の状況および事業団の財産の状況について「監事監査重点5項目指針」に従って監査を実施した。 (出席者 監事2名)

## 11 評議員選任・解任委員会

第回	期 日	概 要
1	3月21日	1 委員長の選出 2 評議員の選任 (出席者 委員3名)

## 12 中期計画

当事業団は、事業団単独で達成できる可能性のある計画を中心に中期計画を策定し、指針および目標年度を示すことにより、全職員が一致協力して業務を遂行、利用者に対する支援の充実と安全の確保を図った。さらに、国の動向を注視していくとともに、事業等で可能性のあるものについても検討した。

(1) 期 間 平成26年度から平成30年度まで（5か年間）

(2) 内 容（平成28年度）

### ア 事業関係

#### (ア) 本部

特定相談支援事業所および障害児相談支援事業所において、今年度は計画相談を68件、継続支援（モニタリング）は38件実施した。

#### (イ) 自立センター

就労移行支援について、就労移行支援利用者は、どの班にも所属することができ、所外等での活動の機会を得た。

#### (ウ) しろまえ児童学園

事業の見直しと今後の展開に向け、他市の状況について、市立施設協議会を通して研究した。

### イ 利用者関係

#### (ア) 自立センター

##### a 行事

就労支援事業所における「日帰り旅行」について、参加人数等を勘案し、2日間に分けた実施を検討、試行的に実施した。

##### b 送迎サービス

業者委託によるバス4台と、職員による小型リフト車2台で対応した。

##### c 給食サービス

安心・安全については厨房会議の主要テーマとしてたびたび検討した。その結果、食中毒等の事故を起こすことなく安全に提供できた。

##### d 家族の参画

懇談会や参観日において、意見交換や意思の疎通など、交流を深めた。

##### e 定期的な第三者評価の受審

3年前の第1回に続き、第2回目となる評価を受審した。

#### (イ) しろまえ児童学園

##### a 行事

年間行事について、保護者アンケートを実施し職員会議で検証した。

##### b 送迎サービス

園児の入退所により送迎コースが変わるため、都度検討して対応した。

##### c 給食サービス

アレルギー除去食の食事をお願いした。

##### d 家族の参画

各行事、保護者参加日や卒園した保護者との交流会を実施した。参加のあ

り方については、職員会議で検討を継続する。

e 満足度調査の実施

今年度実施したところ、満足度の高い結果が得られた。

f 第三者評価の受審

今年度は受審の該当年ではなく、来年度に実施を予定している。

g 活動内容の検討

障害の多様化、低年齢化に対する活動計画を引続き検討していく。

ウ 職員関係

(ア) 本部・自立センター・しろまえ児童学園

a 年度重点目標の設定と自己評価

年度重点目標を設定したほか、常務理事および管理者により全職員と個別面談を行ない、職務状況の確認や意見交換など、職員の士気の向上やスキルアップに向けた意識改革に努めた。

(イ) 自立センター

a 職員間における職務分掌の明確化

主な仕事の役割分担を職員に示し、事務分掌の徹底を図った。

b パソコンの効率的な使用

前年度に運用を開始した青梅市社会福祉事業団のホームページの掲載内容について、積極的な情報発信に努めた。併せてパソコンの増設および携帯電話メールへの配信についての検討も行なった。

c 委員会の設置

今年度においては新設の委員会はなく、既存の委員会の充実に努めた。

d 医療的ケア

指導医および看護師を講師に、2名の支援員が吸引技術研修を受講した。

(ウ) しろまえ児童学園

a マニュアルの活用

作成したマニュアルを活用し、よりよい児童指導に結びつけた。

b 各種様式の整備

見やすさや書きやすさなど、更に活用しやすいように見直しを行った。

13 事業団職員数および職員配置

職員 68名

職員配置 別表第2のとおり

別表第1-1

役員および評議員名簿

平成29年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
理事長 評議員	シモダ ナカヒサ 下田 掌久	平成26年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	元青梅市副市長

副理事長 評議員	ハシモト マサユキ 橋本雅幸	平成28年4月1日	自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	青梅市健康福祉部長
常務理事 評議員	マツオカ トシオ 松岡俊夫	平成27年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団事務局長
理事 評議員	オオコシ マサノリ 大越正則	平成24年5月31日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	社会福祉法人青梅市社会 福祉協議会会長
理事 評議員	ヤマザワ ヒロミチ 山澤宏通	平成25年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	社会福祉法人それいゆ 「花の里」顧問
理事 評議員	アライ ナホコ 新井奈穂子	平成28年5月27日	自平成28年5月27日 至平成29年3月31日	青梅市自立センター 家族会会長
評議員	ノムラ マイク 野村真行	平成27年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	社会福祉法人東京武尊会 九十九園施設長
評議員	モトハシ ケンイチ 本橋憲一	平成29年2月24日	自平成29年2月24日 至平成29年3月31日	青梅市民生児童委員合同 協議会理事
評議員	ヌクイ カズオ 貫井和夫	平成28年5月27日	自平成28年5月27日 至平成29年3月31日	青梅市自治会第11支会 支会長
評議員	カゲヤマ マサカズ 影山正和	平成23年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	今井五丁目自治会会長
評議員	ナミキ ヨウコ 双木陽子	平成28年5月27日	自平成28年5月27日 至平成29年3月31日	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	サトウ マサヒロ 佐藤政弘	平成27年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	青梅市自立センター 家族会副会長
評議員	キムラ ヨシオ 木村芳夫	平成26年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	青梅市 障がい者福祉課長
監事	ヤナイ ケンジ 柳内賢治	平成28年4月1日	自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	青梅市会計管理者
監事	ツネヤマ タダオ 常山忠夫	平成27年4月1日	自平成27年4月1日 至平成29年3月31日	税理士

別表第1-2

評議員選任・解任委員名簿

平成29年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
評議員選任・ 解任委員	ヤナイ ケンジ 柳内賢治	平成29年2月24日	自平成29年2月24日 至平成32年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
評議員選任・ 解任委員	タカノ トシミ 高野敏巳	平成29年2月24日	自平成29年2月24日 至平成32年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団指導第二課長
評議員選任・ 解任委員	ワクイ ヨシオ 和久井義夫	平成29年2月24日	自平成29年2月24日 至平成32年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団第三者委員

## 別表第1-2

## 第三者委員名簿

平成29年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
第三者委員	ワクイ ヨシオ 和久井 義夫	平成21年5月27日	自 平成27年4月1日 至 平成29年3月31日	青梅市知的障害者相談員
第三者委員	タキザワ キヨシ 滝澤 浄	平成23年4月1日	自 平成27年4月1日 至 平成29年3月31日	元社会福祉法人 日の出太陽の家施設長

## 別表第2

## 職員配置表

平成29年3月31日現在

事務局（本部）				※ 実数 5名
（事務局 長）	松岡 俊夫	（常務理事兼務）		
（係 長）	伊藤 栄治			
（主 事）	長谷川 晋	本木 明美		
（臨時事務員）	谷村さかえ			
指導第一課				※ 実数 12名
（課 長）	藤野奈穂美	（就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務）		
（課長補佐）	大栗 重幸	（就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務）		
（園 長）	吉澤 政好	（児童発達支援管理者兼務）		
（係 長）	井上あゆみ	（就労継続サービス管理責任者兼務）		
	櫻木 真人	（就労移行サービス管理責任者兼務）		
	原島 康二			
（嘱託 医）	瀧川 牧人			
（看護 師）	西山 祐子			
（栄養 士）	下笹由紀子			
（交替制調理員）	黒澤美津子	坂本美重子	宮本 洋子	
指導第二課				※ 実数 4名
（課 長）	高野 敏巳	（生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者、生活介護サービス管理責任者兼務）		
（課長補佐）	西ヶ谷 薫	（生活介護事業所副管理者兼務）		
（係 長）	大野 孝行	島津 聡子		
就労支援事業所（就労移行支援）				※ 実数 2名
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）		
（副 管 理 者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）		
（サービス管理責任者）	櫻木 真人	（係長兼務・指導第一課所属）		
（就 労 支 援 員）	山本そのみ			
（職 業 指 導 員）	田中 菊枝	（生活支援員兼務）		
（生 活 支 援 員）	田中 菊枝	（職業指導員兼務）		

就労支援事業所（就労継続支援B型）	※ 実数 11名
（管 理 者） 藤野奈穂美（課長兼務・指導第一課所属）	
（副 管 理 者） 大栗 重幸（課長補佐兼務・指導第一課所属）	
（サービス管理責任者） 大栗 重幸（課長補佐兼務・指導第一課所属）	
（サービス管理責任者） 井上あゆみ（係長兼務・指導第一課所属）	
（主 事） 伊藤 栄治（係長兼務・事務局所属）	
	本木 明美（事務局所属）
（臨 時 事 務 員） 谷村さかえ（事務局所属）	
（職 業 指 導 員） 井上あゆみ（係長兼務・指導第一課所属）	
	須崎 浩文 茂木 洋明 坂本 文代 土方 宏子
	庭野美千代 濱野 治喜
（生 活 支 援 員） 原島 康二（係長兼務・指導第一課所属）	
	川杉ひろみ 皆川 香 鮫島留津子
（栄 養 士） 下笹由紀子（指導第一課所属）	
（調 理 員） 朱通 秀代	
（臨 時 調 理 員） 地久間 優	
生活介護事業所（生活介護）	※ 実数 15名
（管 理 者） 高野 敏巳（課長兼務・指導第二課所属）	
（副 管 理 者） 西ヶ谷 薫（課長補佐兼務・指導第二課所属）	
（サービス管理責任者） 高野 敏巳（課長兼務・指導第二課所属）	
（主 事） 長谷川 晋（事務局所属）	
（生 活 支 援 員） 大野 孝行（係長兼務・指導第二課所属）	
	島津 聡子（係長兼務・指導第二課所属）
	篠原 初美（相談支援専門員兼務）
	小山 克之（相談支援専門員兼務）
	田中 泰行 茂木 純子 吉原 愛典 榎本恵一郎
	丸山 暁子 佐野 萌 白取 督康 河西三千代
	市川由紀枝 加藤 和美 峯邑 尚子 横川 良恵
（看 護 師） 西山 祐子（指導第一課所属）	
（臨 時 調 理 員） 遠藤美保子	
福祉農園	※ 実数 5名
（作 業 員） 久保田栄一 志村 英明 久保田義弘 町田 芳信	
	吉田 伸男
青梅市しろまえ児童学園（児童発達支援）	※ 実数 4名
（管 理 者） 吉澤 政好（園長兼務・指導第一課所属）	
（児童発達支援管理責任者） 原島 秀子	
（指 導 員） 八木 美和 齊藤 仁美	
（臨 時 運 転 手） 高柳 忠昭	
沢井保健福祉センター	※ 実数 5名
（管 理 人） 小宮 隆 井野 潔	
（清 掃 員） 宮野千恵子 阿倍 三千 高橋 利江	
小曾木保健福祉センター	※ 実数 5名
（管 理 人） 郡司 潔高 中村 照之	
（清 掃 員） 坂井 君子 清水 典子 小高 照恵	





事業所内における医療的ケア（吸引）を実践した。

さらに、運営基本方針の周知徹底や事業所間の連絡調整、職員研修の実施などにより、職員のスキルアップおよび業務の円滑な遂行等に努めた。

- 1 職員 4名
- 課長 1名（生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者、生活介護サービス管理責任者兼務）
- 課長補佐 1名（生活介護事業所副管理者兼務）
- 係長 2名

#### IV 青梅市自立センター

就労支援事業所では、障害者総合支援法にもとづき、原則として18歳以上の一般就労を希望する障害者に対して、定められた期間にわたり職場実習の提供、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、一般企業等への就職に必要な知識および能力の向上のための訓練等を行った。また、一般企業に雇用されることが困難な障害者に対し、就労の機会を継続して提供するとともに、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、その知識および能力の向上に向け訓練等を行った。

生活支援事業所では、18歳以上で常時何らかの介護が必要な障害者に対し、日常生活支援を中心に社会適応支援・創作活動や生産活動への支援やリハビリ支援の提供を行い日常生活行動の充実を図った。

さらに、障害者と市民が共に学び、交流を図る機会を提供する公開講座の企画・開催により、教養娯楽や生活文化等の向上と障害者福祉に対する理解と啓発に努めた。

##### 1 事業所概要

敷地	9,070㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階（一部3階）建
建物・定員	就労支援事業所 1767.78㎡
	就労移行支援 6名
	就労継続支援B型 74名
	生活介護事業所 1524.20㎡
	生活介護 35名

##### 2 利用者の状況（平成29年3月31日現在）

###### (1) 在籍利用者数

種別	男性	女性	合計
就労移行支援	6名	0名	6名
就労継続支援B型	49名	22名	71名
生活介護	21名	16名	37名
合計	76名	38名	114名

###### (2) 入退所者

入 所 者 0名 (男性0名・女性0名)

退 所 者 5名 (男性3名・女性2名)

※ 自立センター内の契約変更者を除く。

(3) 手帳所持者数

愛の手帳所持者 男性60名 女性35名 合計95名

身障手帳所持者 男性33名 女性18名 合計51名

精神手帳所持者 男性 4名 女性 2名 合計 6名

(4) 全体平均年齢

男性38.7歳 女性36.0歳 全体37.8歳

3 青梅市自立センターの主な行事等

期 日	主 な 行 事	場 所
4月1日	新規職員7名(事務局長1名、支援員5名、事務員1名)	社会福祉事業団
4月1日	契約変更者3名(移行から継続3名、継続から移行3名)	自立センター
4月1日	青梅市社会福祉事業団新年度事業開始	〃
	利用者 就労支援事業所 就労移行支援 現員 6名	
	就労継続支援B型 現員 74名	
	生活介護事業所 生活介護 現員 39名	
	合計 119名	
4月1日	新年度事業準備(利用者春季休業)	〃
4月4日	年度始め式(下田理事長講話、新規職員・新規利用者紹介ほか)	〃
4月6~28日	就労・生活部門個別面談	〃
5月8日	かすみフードフェスティバル(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラウンド
5月21日	第23回運動会(参加者169名)	誠明学園グラウンド
5月31日	退職者1名(調理員)	社会福祉事業団
6月5日	西多摩療育支援センター祭(自主生産品の展示・即売)	西多摩療育支援C
	おうめ健康まつり(自主生産品の展示・即売)	健康センター
6月13日	新規職員1名(調理員)	自立センター
6月13・14・16日	就労部門保護者参観日	〃
6月20・23日	生活部門保護者参観日	〃
6月24~7月4日	ぶどう笠かけ作業期間(期間中延べ4日間・120名参加)	〃
6月26日	そうしんホール感謝祭(自主生産品の展示・即売)	そうしんホール
7月1・6日	就労部門夏季レクリエーション会(映画鑑賞・グリコ工場見学)	イモール日の出他
7月11日	就労部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
7月15日	生活部門夏季レクリエーション会(映画鑑賞・買い物)	イモール日の出
7月23日	あきる野学園夏祭り(自主生産品の展示・即売)	あきる野学園
7月28日	生活部門ボウリング招待(西東京レーン主催)	西東京レーン
7月31日	退所者2名(他施設)	自立センター
8月25日	ぶどう収穫祭(ワイン用ぶどう2,787kgを収穫・72名参加)	〃
9月4日	障害者サポートセンター交流祭(自主生産品の展示・即売)	障害者サポートC
9月5~9日	西多摩療育支援センター森の中のでづくり展(自主生産品の展示・即売:9日)	西多摩療育支援C
9月18日	お~ちゃんフェスタ2016(自主生産品の展示・即売)	青梅市役所駐車場
9月30日	胸部レントゲン撮影実施	自立センター
10月8日	花の里祭り(自主生産品の展示・即売)	花の里
10月20・21日	第50回全国社会福祉事業団大会	社会福祉事業団
	平成28年度永年勤続者表彰(該当者20名・11月1日交付)	
10月23日	第24回ふれあいの集い(参加者500名)	自立センター
10月26日	生活部門ボウリング招待(青梅ライオンズクラブ主催)	西東京レーン
10月27日	就労部門ボウリング招待(青梅ライオンズクラブ主催)	〃

10月31日	退所者1名(在宅)	自立センター
11月2日	河辺とうきゅう作品展(自主生産品の展示・即売)	河辺とうきゅう
11月6日	かすみフードフェスティバル(自主生産品の展示・即売)	今寺4丁目グラウンド
11月9日	職員内部集合研修(普通救命講習)	自立センター
11月11日	生活部門バスハイク(東京タワー水族館)	東京タワー水族館
11月15日	心電図検査実施(40歳以上・28名実施)	自立センター
11月14日	就労部門家族別懇談会 (みたけ・つばさ班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	〃
11月15日	就労部門家族別懇談会 (うぐいす班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	〃
11月18日	就労部門家族別懇談会 (たまがわ班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	〃
11月19、20日	青梅宿アートFES'16(自主生産品の展示・即売)	青梅宿
11月20日	大門ふるさと祭り(自主生産品の展示・即売)	大門市民センター
12月5~9日	青梅市障害者施設等作品展	青梅市役所
12月5日	生活部門家族懇談会(A班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
12月6・8日	生活部門冬季レクリエーション会(モリタウン)	モリタウン
12月7日	生活部門家族懇談会(B班担当職員と家族による懇談会・給食試食会)	自立センター
12月9日	就労部門冬季レクリエーション会①(映画鑑賞)	付の初日の出
12月16日	就労部門冬季レクリエーション会②(多摩六都科学館)	多摩六都科学館
12月29日~ 1月3日	冬季休業	自立センター
12月31日	退所者1名(入院)	〃
1月13日	生活部門新年会(家族会主催)	〃
	第三者委員の視察(新年会視察)	〃
1月20日	就労部門新年会(家族会主催)	〃
	第三者委員の視察(新年会視察)	〃
1月23~25日	アセスメント利用者1名(就労移行)	〃
2月25日	退所者1名(在宅)	〃
2月28日	退職者1名(清掃員)	社会福祉事業団
3月1日	新規職員1名(清掃員)	〃
3月3・10日	就労部門日帰り旅行(神奈川県立生命の星・地球博物館)	地球博物館
3月~14日	おうめハート展(自主生産品の展示・即売)	青梅市立美術館
3月1日	福祉サービス第三者評価結果報告(特定非営利活動法人福祉推進機構アシスト/期間:平成28年6月9日~平成29年1月7日)	自立センター
3月9日	生活部門家族全体懇談会	〃
3月14日	就労部門家族全体懇談会	〃
3月31日	退所者2名(在宅1名・他施設1名)	〃
3月31日	退職者5名(支援員3名・調理員1名・管理人1名)	社会福祉事業団
3月31日	平成28年度事業終了	自立センター
毎月	幹部会議	〃
毎月	係長会議	〃
毎月	職員会議(各部門)	〃
毎月	厨房給食会議	〃
毎月	健康診断(総合健康診断年2回含む)	〃
毎月	機能訓練『理学療法・作業療法』	〃
毎月	工賃配分(就労)	〃
毎月	班別活動(生活)	〃
毎月	音楽療法(生活)	〃
隔月	自衛消防訓練(自衛消防総合訓練年1回含む)	〃
隔月	利用者放談会(就労)	〃
随時	職員研修	都福祉保健局等

随時	通所支援	各交通機関等
随時	支援会議	自立センター
随時	班別会議	〃
随時	個別支援検討会議	〃
随時	評定会議（就労）	〃
随時	ケース会議（生活）	〃
随時	武州交通興業との合同会議	〃
随時	防災管理委員会	〃
随時	危機管理委員会	〃
随時	虐待防止委員会	〃
随時	研修担当	〃
随時	ボランティア担当	〃
随時	パソコン管理委員会	〃
随時	業務標準化マニュアル検討委員会	〃
随時	作業に関する検討委員会	〃
随時	職員倫理委員会	〃
随時	送迎業務検討委員会	〃
随時	サービス向上委員会	〃
随時	運動会担当者会議	〃
随時	ふれあいの集い担当者会議	〃
随時	機関紙「ふれあい」編集会議	〃
随時	機関紙「自立」編集会議	〃
随時	実習生の受入	〃
随時	現場実習の受入	〃
随時	見学者の受入	〃
随時	各種ボランティア受入	〃
随時	ボランティア「かけはし」作業協力	〃
随時	機関紙「自立」の発行	〃
年4回	青梅市担当課と幹部との合同会議	〃
年4回	家族会役員と幹部との合同会議	〃
年6回	クラブ活動（就労）	市内体育館等
年4回	課外活動（生活）	公共施設見学等
年5回	ゆとりの時間（生活）	自立センター
年4回	作業褒賞（生活）	〃
年1回	引渡訓練	〃
年1回	事業団機関誌「ふれあい」第16号発行	社会福祉事業団

#### 4 就労支援事業所

##### (1) 就労移行支援

###### ア 定員と職員

定員（実数）	6名（6名）
職員（実数）	6名（2名）
管理者	1名（課長兼務・指導第一課所属）
副管理者	1名（課長補佐兼務・指導第一課所属）
サービス管理責任者	1名（係長兼務・指導第一課所属）
就労支援員	1名
職業指導員	1名（生活支援員兼務）
生活支援員	1名（職業指導員兼務）

###### イ 障害の程度と年齢（人数）

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性			2		2	3	2				5
女性					0						0
計	0	0	2	0	2	3	2	0	0	0	5

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		1			3		1		1		6
女性											0
計	0	1	0	0	3	0	1	0	1	0	6

平均年齢 男性41.0歳 女性 ー歳 全体41.0歳

(2) 就労継続支援B型

ア 定員と職員

定員(実数)	74名(71名)
職員(実数)	21名(11名)
管理者	1名(課長兼務・指導第一課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1名(係長兼務・指導第一課所属)
主事	1名(係長兼務・事務局所属)
	1名(事務局所属)
臨時事務員	1名(事務局所属)
職業指導員	8名(うち2名係長兼務・指導第一課所属)
生活支援員	3名
栄養士	1名(指導第一課所属)
調理員	1名
臨時調理員	1名

イ 障害の程度と年齢(人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性		10	23	5	38	7	6	2	1		16
女性		5	10	5	20	1	4	3		1	9
計	0	15	33	10	58	9	10	5	1	1	25

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性	1	2			3
女性		2			2
計	1	4	0	0	5

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		7	5	6	5	6	8	7	2	3	49
女性			3	7	7	1	3	1			22
計	0	7	8	13	12	7	11	8	2	3	71

平均年齢 男性40.4歳 女性36.8歳 全体39.3歳

5 生活介護事業所

(1) 生活介護

ア 定員と職員

定員(実数)	35名(37名)
職員(実数)	22名(15名)
管理者	1名(課長兼務・指導第二課所属)
副管理者	1名(課長補佐兼務・指導第二課所属)
サービス管理責任者	1名(課長兼務・指導第二課所属)
主事	1名(事務局所属)
生活支援員	2名(うち2名係長兼務・指導第二課所属)
	2名(うち2名相談支援専門員兼務)
	12名
看護師	1名(指導第一課所属)
臨時調理員	1名

イ 障害の程度と年齢(人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	計
男性	2	17	1		20	8	1	1	1	1	12
女性	3	12			15	4	4		1		9
計	5	29	1	0	35	12	5	1	2	1	21

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性		1			1
女性					0
計	0	1	0	0	1

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		5	4	2	5	2	1	2			21
女性		3	2	4	2	2	1	2			16
計	0	8	6	6	7	4	2	4	0	0	37

平均年齢 男性33.9歳 女性34.7歳 全体34.3歳

ウ 福祉公開講座

講座内容	講師	開催回数	参加延人員	備考
音楽療法	吉野 良子 氏	12回	202名	毎月開催
ビーズアクセサリー	明田川冬子 氏	6回	89名	4・6・8・10・12・2月開催
折紙教室	加藤 和子 氏	6回	40名	5・7・9・11・1・3月開催

エ 事故報告

報告内容	件数	備考
怪我	13件	
什器破損・公用車破損等	11件	
年間合計報告件数	24件	

6 自立センター就労支援事業および作業支援事業

○ 就労支援事業

- 受託作業
- ベアリング等車両部品組立
  - 寝装具類包装・梱包
  - 返礼品の包装・組立
  - ピンバッチ等の包装
  - 不動産事業者の賃貸物件等清掃・除草
  - 福祉施設清掃業務、自立センター清掃業務受託
  - 青梅市内公園清掃業務受託
- 自主生産作業
- 印刷：封筒・名刺等の印刷
  - 木工：各種木工芸品の製作と販売
  - 陶芸：和陶器の製作と販売



- 農園：ワイン用ぶどうの栽培  
 研修：牛乳パックリサイクル品販売  
 青梅市役所喫茶コーナー運営への参画  
 就労支援 総合体育館受付業務実習（5名）  
 ○ 作業支援事業 牛乳パック手すきハガキの製作  
 ビーズクラフト製品の製作  
 自動車部品加工  
 菓子箱の仕切り折り  
 食品ビニール袋のシール貼り  
 ペットボトルキャップの回収・整理

#### 7 自立センター福祉農園事業

- (1) 職員 作業員5名  
 (2) 作業内容 ワイン用ぶどうの管理・栽培

#### 8 成木2丁目ぶどう植樹地管理事業

- (1) 管理場所 青梅市成木2丁目416番地の1  
 (2) 管理内容 葡萄の木の育成管理  
 (3) 管理方法 成木農業者振興会へ委託  
 (4) 管理日数 述べ27日  
 (5) 管理人員 述べ295名

### V 青梅市しろまえ児童学園（児童発達支援）

義務教育就学前の障害を有する児童に対して、その発達段階や障害の状況に応じた日常生活における基本的な動作の指導および集団生活への適応訓練を行うことにより、児童1人ひとりの健全育成を図った。

1 位置 東京都青梅市東青梅6丁目1番地の13

2 電話 0428-24-3597

F A X 0428-84-2651

#### 3 事業所概要（学童保育所と併設）

敷地 862.54m<sup>2</sup>

建物面積 332.465m<sup>2</sup>

述べ床面積 1階 281.000m<sup>2</sup>

2階 256.766m<sup>2</sup>

計 537.766m<sup>2</sup>

構造 鉄筋コンクリート造2階建

#### 4 定員と職員

定員（実数） 10名（6名）

職員（実数） 5名（5名）

管理者 1名（園長兼務・指導第一課所属）

児童発達支援管理責任者 1名

指導員 2名

臨時運転手 1名（短時間職員）

（嘱託医1名・嘱託歯科医1名）

5 児童の障害の程度と年齢（人数）

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の程度	1度	2度	3度	4度	計	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計	未取得	計
男子	1	1		2	4	1						1	1	6
女子				1	1	1						1		2
計	1	1	0	3	5	2	0	0	0	0	0	2	1	8

<精神手帳>

障害の程度	1級	2級	3級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	1	2	3	4	5	6	計
男子				1	1	3	5
女子					1		1
計	0	0	0	1	2	3	6

平均年齢 男子 5.4歳 女子 5.0歳 全体 5.3歳

6 青梅市しろまえ児童学園の主な行事等

期 日	主 な 行 事	場 所
4月1日	新年度事業準備（園児春季休業）	しろまえ
4月1日	入園児1名	〃
4月4日	入園・進級式	〃
4月15日	家庭訪問	各家庭
4月15日	個人面談	しろまえ
4月22日	誕生会	〃
5月13日	春の遠足（狭山市立智光山公園こども動物園）	こども動物公園
6月3日	歯科健康診断	しろまえ
6月10日	保育参加日	〃
6月30日	内科健康診断	〃
7月7日	七夕まつり	〃
7月28日～	プール遊び（水遊び・8回実施）	〃
8月25日		
7月20日	誕生会	〃
9月16日	運動会	〃
9月21日	誕生会	〃
10月17～21日	個人面談	〃
10月28日	秋の遠足（西武園ゆうえんち）	西武園ゆうえんち
11月18日	保育参加日	しろまえ

11月22日	誕生会	しろまえ
12月16日	クリスマス会	〃
12月29日～	冬休み	〃
1月3日		〃
2月3日	節分豆まき	〃
2月17日	保護者交流会	福祉センター
2月21日	誕生会	しろまえ
3月3日	ひな祭り	〃
3月10日	卒園式	〃
3月31日	退園児3名(うち卒園児3名)	〃
3月31日	平成28年度事業終了	〃
随時	職員研修	〃
随時	しろまえ児童学園見学会	〃
年6回	心理療法士(東京小児療育病院講師派遣)	〃
年6回	作業療法士(東京小児療育病院講師派遣)	〃

## 7 事故報告

報告内容	件数	備考
什器破損	2件	
年間合計報告件数	2件	

## VI 地域保健福祉センター

### 1 目的

地域における福祉の拠点として、地域市民の福祉を増進し、生活文化の向上と健康づくりの推進を図ることを目的として施設の管理を行った。

### 2 青梅市沢井保健福祉センター(平成6年6月開所)

(1) 青梅市沢井2丁目847番地の3

(2) 電話・FAX 0428-78-7788(ピンク電話 78-9935)

(3) 定員 集会室30名

#### (4) 施設の概要

敷地 904.57m<sup>2</sup>

建物面積 319.42m<sup>2</sup>

述べ床面積 1階 271.98m<sup>2</sup>

2階 268.50m<sup>2</sup>

計 540.48m<sup>2</sup>

構造 鉄筋コンクリート造2階建

(5) 職員 5名 管理人2名(交替制)

清掃員3名(交替制)

(6) 利用状況

	高齢者福祉施設（前年度）		前年度比	入浴施設（前年度）		前年度比
年間日数	347日	(348日)	0.0%	306日	(308日)	0%
男性利用者数	7,696名	(7,620名)	1.0%	6,963名	(6,775名)	2.8%
女性利用者数	5,080名	(5,155名)	▲1.5%	4,984名	(5,058名)	▲1.5%
合計利用者数	12,776名	(12,775名)	0.0%	11,947名	(11,833名)	1.0%

### (7) 教養講座

	回数	述べ人数	1回あたり人数
茶道教室	30回	143名	4.8名
華道教室	20回	145名	7.3名

### 3 青梅市小曾木保健福祉センター（平成7年8月開所）

(1) 青梅市小曾木4丁目2, 176番地の2

(2) 電話・FAX 0428-74-7197（ピンク電話 74-7194）

(3) 定員 集会室30名

(4) 施設の概要

敷地 2,892.25m<sup>2</sup>

建物面積 588.27m<sup>2</sup>

述べ床面積 1階 228.53m<sup>2</sup>

2階 473.24m<sup>2</sup>

計 701.77m<sup>2</sup>

構造 鉄筋コンクリート造2階建

(5) 職員 5名 管理人2名（交替制）

清掃員3名（交替制）

(6) 利用状況

	高齢者福祉施設（前年度）		前年度比	入浴施設（前年度）		前年度比
年間日数	347日	(348日)	0%	308日	(308日)	0%
男性利用者数	13,645名	(13,483名)	1.2%	12,092名	(11,980名)	0.9%
女性利用者数	10,346名	(9,013名)	14.8%	10,212名	(8,890名)	14.9%
合計利用者数	23,991名	(22,496名)	6.6%	22,304名	(20,870名)	6.9%

### (7) 教養講座

	回数	述べ人数	1回あたり人数
絵画教室	31回	330名	10.6名
合唱教室	29回	803名	27.7名

## Ⅶ 特定・障害児相談支援事業所「じりつ」（特定相談支援・障害児相談支援）

特定・障害児相談支援事業所「じりつ」が行う特定相談支援事業および障害児相談支援事業の適正な運営を確保するために人員および管理運営に関する事項を定め、事業所の職員が、障害者、障害児および保護者に対し、適正な特定相談支援および障害児相談支援が行えるよう努めた。なお、相談支援専門員については、職員を1名から2名に増員した。

### 1 対象者

- (1) 18歳以上の障害者（知的障害者・身体障害者・精神障害者・難病対象者）
- (2) 18歳未満の障害児（知的障害児・身体障害児）

### 2 職員（実数）

	4名（0名）
管理者	1名（課長兼務・指導第一課所属）
副管理者	1名（課長兼務・指導第二課所属）
相談支援専門員	2名（生活支援員兼務・生活介護所属）

### 3 利用状況

- (1) 計画相談 68件
- (2) 継続支援（モニタリング） 38件
- (3) 対象者別利用状況

#### ア 18歳以上の障害者

	計画相談	継続支援(モニタリング)
自立センター	51件	31件
上記以外	6件	5件
合計	57件	36件

#### イ 18歳未満の障害児

	計画相談	継続支援(モニタリング)
しろまえ児童学園	2件	1件
上記以外	9件	1件
合計	11件	2件